

Cisco Nexus Dashboard Insights
インベントリ、リリース 6.5.1 - Cisco
ACI

目次

新規情報および変更情報	2
インベントリ	3
インベントリについて	3
Controllers [コントロー]	4
コントローラについて	4
コントローラ詳細	5
スイッチ	7
スイッチについて	7
スイッチの詳細	8
インターフェイスの詳細	17
概要	17
マルチキャスト	21
トレンドと統計	23
QOS	24
異常	24
マイクロバースト	25
マイクロバースト	25
フィルタリング情報	26
著作権	27

初版：2024 年 7 月 16 日

米国本社

Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, CA 95134-1706
USA

<http://www.cisco.com>

Tel: 408 526-4000

800 553-NETS (6387)

Fax : 408 527-0883

新規情報および変更情報

次の表は、最新リリースまでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、本リリースまでの変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

Cisco Nexus Dashboard Insightsの新機能と変更された動作

特長	説明	リリース	参照先
技術変更	「サイト」という用語を「ファブリック」に名称変更	6.5.1	ドキュメント全体

このドキュメントは、Cisco Nexus Dashboard Insights のGUI およびオンラインで www.cisco.com で入手できます。本書の最新バージョンに関しては、「[Cisco Nexus Dashboard Insights](#)」の「[Documentation](#)」を参照してください。

インベントリ

インベントリについて

[インベントリ (Inventory)]には、Nexus Dashboard Insights でコントローラとスイッチに関する情報にアクセスします。[管理 (Manage)]>[インベントリ (Inventory)]をクリックして、インベントリにアクセスします。

[インベントリ (Inventory)]の上部で、[オンラインファブリック (Online Online)]または[スナップショットファブリック (Snapshot Fabrics)]からインベントリを表示するか選択します。

[コントローラ (Controllers)]をクリックして、コントローラの概要情報を表示します。[スイッチ (Switches)]をクリックして、スイッチの概要情報を表示します。



スイッチまたはホスト名が変更された場合、更新されたスイッチまたはホスト名がインベントリに反映されるまでに約 2 時間かかります。

Controllers [コントローラ]

コントローラについて

コントローラは、Nexus Dashboard Insights のすべてのコントローラに関する次の概要情報を提供します。ファブリック名をクリックすると、すべてのファブリックの詳細にリダイレクトされます。詳細は「[ファブリック](#)」を参照してください。歯車アイコンを使用すると、一部の列を非表示にしてテーブルをカスタマイズできます。デフォルトでは、すべての列が表示されます。コントローラ ページから直接 **APIC** を起動するには、楕円アイコンを使用します。

単一のコントローラに関する追加情報を取得するには、**[名前 (Name)]** 列でそのコントローラをクリックします。テーブルは、使用可能な列に基づいてフィルタリングすることもできます。



APIC の起動は、オンライン ファブリックでのみ使用できます。

Name	Anomaly Level	Advisory Level	Site	Type	Admin State	Operational Status	Software Version	Model	Serial Number	Connectivity to Insights
domapicSite2	Healthy	Critical	ACI2	Physical	OK	Active	6.0(3e)	APIC-SERV ER-M2	FCH2129V0 R1	OK
domapic1	Major	Critical	ACI_Prod	Physical	OK	Active	6.0(3e)	APIC-SERV ER-M2	FCH2129V0 QT	OK

フィールド	説明
名前	各コントローラの名前
異常レベル	各コントローラで発生した異常レベル
アドバイザリレベル	各コントローラが経験するアドバイザリ レベル
Fabric	各コントローラが存在するファブリック
Type	各コントローラのタイプ (物理または仮想)
Admin State	Nexus Dashboard Insights に対する各コントローラの管理状態
運用ステータス	Nexus Dashboard Insights に対する各コントローラの動作ステータス
ソフトウェアバージョン	コントローラ上のソフトウェアのバージョン
モデル	各コントローラのモデル タイプ

フィールド	説明
シリアル番号 (Serial Number)	固有のスイッチのシリアル番号
Insightsへの接続	スイッチの接続

コントローラ詳細

[概要 (Overview)]、[異常 (Anomalies)]、および [アドバイザリ (アドバイザリ)] が表示され、コントローラの詳細情報が表示されます。デフォルトでは、[概要 (Overview)] が最初に表示されます。

The screenshot shows the 'domapic1' controller details page. At the top, there are tabs for 'Overview', 'Anomalies', and 'Advisories'. The 'Overview' tab is active. Below the tabs, there are two main status cards: 'Anomaly Level Major' (orange background) and 'Advisory Level Critical' (white background). The 'Anomaly Level Major' card indicates '2 total major anomalies, out of which 0 occurred in the last week'. The 'Advisory Level Critical' card indicates '1 total critical advisory, out of which 0 occurred in the last week'. Below these cards is a 'General' section with a table of information:

General	
Site	Role
ACI-Paris (ACI)	Controller
Connectivity to Insights	Software Version
OK Details	6.0(3e)
Last Software Update	Uptime
September 08, 2023	71 Days
	Last reboot Dec 05, 2023 at 12:28:56 PM
Model	Serial Number

概要

[概要 (Overview)] には、次の追加情報があります。

- ・ 異常レベル

[異常レベル (Anomaly Level)] をクリックして、このコントローラに存在する異常に関するより具体的な情報を取得します。スライドインが表示され、このコントローラで発生したすべての異常が表示されます。異常間を移動する方法については、「[異常](#)」を参照してください。

- ・ アドバイザリレベル

アドバイザリ レベルにカーソルを合わせると、アドバイザリが属するカテゴリが表示されます。[アドバイザリ レベル (Advisory Level)] をクリックして、このコントローラに存在するアドバイザリに関する詳細情報を取得します。スライドインが表示され、このコントローラで発生したすべてのアドバイザリが表示されます。アドバイザリ間を移動する方法については、「[アドバイザリ](#)」を参照してください。

- ・ 一般

[一般情報 (General Information)] には、以下の情報が表示されます。

フィールド	説明
ファブリック	各コントローラが存在するファブリック
ロール	ロールはデバイスが何であることを定義します
Insightsへの接続	これにより、コントローラの接続が表示されます。
ソフトウェアバージョン	コントローラ上のソフトウェアのバージョン
最後のソフトウェア更新	このコントローラでソフトウェアが最後に更新された日付。
稼働時間 (Uptime)	このコントローラが稼働していた時間。また、コントローラが最後にリブートされた日時も表示されます。
モデル	各コントローラのモデル タイプ
シリアル番号	このコントローラのシリアル番号。
アウトオブバンドIPv4アドレス	このコントローラのアウトオブバンド管理用の IP アドレス。
アウトオブバンドIPv6アドレス	このコントローラのアウトオブバンド管理用の IP アドレス。
インバンドIPv4アドレス	このコントローラのインバンド管理用の IP アドレス。
インバンドIPv6アドレス	このコントローラのインバンド管理用の IP アドレス。
Type	各コントローラのタイプ (物理または仮想)
作成時刻	コントローラが作成された日付。

異常

[異常 (Anomaly)] レベルには、発生した異常の合計数と、過去 1 週間に発生した異常の数が表示されます。

異常レベルにカーソルを合わせると、発生した異常のカテゴリが表示されます。特定のコントローラまたはスイッチに存在する異常に関する特定の情報を取得するには、[異常レベル (Anomaly Level)] をクリックします。

異常間を移動する方法については、[「異常」](#) を参照してください。

アドバイザリ

[アドバイザリ (Advisories)] には、ネットワーク内のコントローラ ハードウェアおよびソフトウェアに関するいくつかのレベルのアドバイザリ重大度が表示されます。このコントローラの全体的なアドバイザリ ダッシュボードを表示するには、[アドバイザリ (Advisories)] をクリックします。このコントローラのアドバイザリ ダッシュボードが表示されます。

アドバイザリ間を移動する方法については、[「アドバイザリ」](#) を参照してください。特定の演算子を使用したフィルタの絞り込みについては、[「情報のフィルタリング」](#) を参照してください。

スイッチ

スイッチについて

[スイッチ (Switches)] は、スイッチに関する次の高レベルの情報を提供します。歯車アイコンを使用すると、一部の列を非表示にしてテーブルをカスタマイズできます。デフォルトでは、すべての列が表示されます。テーブルは、使用可能な列に基づいてフィルタリングすることもできます。ファブリック名をクリックすると、すべてのファブリックの詳細にリダイレクトされます。詳細は「[ファブリック](#)」を参照してください。

単一のスイッチに関する追加情報を取得するには、**[名前 (Name)]** 列の下にあるそのスイッチをクリックします。

Manage > Inventory

Inventory Online Fabrics Refresh

Controllers Switches

Switches

Filter by attributes

Name	Anomaly Level	Advisory Level	Fabric	Model	Switch Role	Serial Number	Software Version	Fabric Type	
ute11-leaf 1	Warning	Healthy	DC-ute11	N9K-C93360YC-FX2	leaf	FDO24510N7A	16.0(5h)	ACI	
ute11-leaf 2	Major	Healthy	DC-ute11	N9K-C93360YC-FX2	leaf	FDO245016T6	16.0(5h)	ACI	
ute11-leaf 3	Critical	Healthy	DC-ute11	N9K-C9348GC-FXP	leaf	FDO245103AB	16.0(5h)	ACI	
ute11-leaf 4	Warning	Healthy	DC-ute11	N9K-C9348GC-FXP	leaf	FDO245103D4	16.0(5h)	ACI	
ute11-spine1	Warning	Healthy	DC-ute11	N9K-C93600CD-GX	spine	FDO244912FN	16.0(5h)	ACI	
ute11-spine2	Warning	Healthy	DC-ute11	N9K-C93600CD-GX	spine	FDO244912E2	16.0(5h)	ACI	

フィールド	説明
名前	各スイッチの名前
異常レベル	各スイッチで発生した異常レベル
アドバイザリレベル	各スイッチのアドバイザリ レベル
Fabric)	各スイッチが存在するファブリック
モデル	各スイッチのモデル タイプ
スイッチ ロール	スイッチのロールを表示します。
Insightsへの接続	スイッチの接続
シリアル番号	固有のスイッチのシリアル番号
ソフトウェアバージョン	スイッチが使用可能なソフトウェア バージョン

フィールド	説明
ファブリックタイプ	スイッチのタイプを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ACI ・ NDFC ・ NX-OS

スイッチの詳細

そのスイッチの詳細情報を提供する次の情報が表示されます。

- ・ 概要
- ・ 接続性
- ・ 異常
- ・ アドバイザリ

Manage > Inventory [Switches] > leaf-101

leaf-101 Refresh 🔗 🔍

ACI-Paris

Overview Connectivity Anomalies Advisories

Anomaly Level Major
1 total major anomaly, out of which 0 occurred in the last week

Advisory Level Major
1 total major advisory, out of which 0 occurred in the last week

Interfaces
70 Total 54 Physical

- Total Up (33)
- Total Down (37)
- Physical Not in Use (0)

Switch View View Hardware Resources View Capacity

1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 31 33 35 37 39 41 43 45 47 49 51 53
2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 32 34 36 38 40 42 44 46 48 50 52 54

概要の詳細

[概要 (Overview)]の下に次の情報が表示されます。

- ・ 異常レベル

[異常レベル (Anomaly Level)]にカーソルを合わせると、異常が属するカテゴリが表示されます。[異常レベル (Anomaly Level)]をクリックして、このコントローラに存在する異常に関するより具体的な情報を取得します。スライドインが表示され、このコントローラで発生したすべての異常が表示されます。異常間を移動する方法については、「異常」を参照してください。

- ・ アドバイザリレベル

アドバイザリ レベルにカーソルを合わせると、アドバイザリが属するカテゴリが表示されます。[アドバイザリレベル (Advisory Level)]をクリックして、このスイッチに存在するアドバイザリに関するより具体的な

情報を取得します。スライドインが表示され、このスイッチで発生したすべてのアドバイザリが表示されます。[アドバイザリ (Advisories)] タブを移動する方法については、「[アドバイザリ](#)」を参照してください。

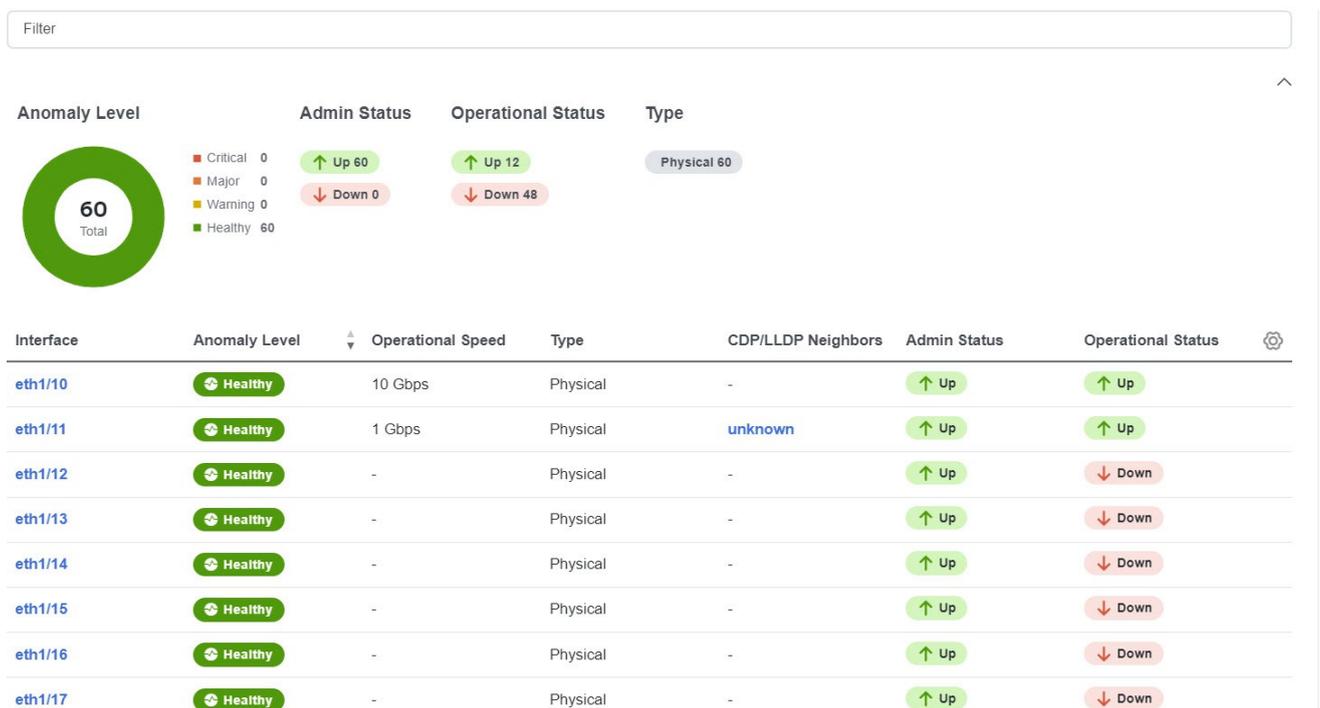
・ インターフェイス

[インターフェイス (Interfaces)] は、次の情報を提供します。

- ・ このスイッチのインターフェイスの総数
- ・ 物理インターフェイスの数。
- ・ スイッチ内のインターフェイスの全体的なステータス (アップ、ダウン、または物理的に使用されていないインターフェイスの数)

[合計 (Total)] テキストの上にある数字をクリックすると、このスイッチのインターフェイスに関する追加情報が表示されます。

Interfaces for Leaf1-1



異常レベル、インターフェイス、タイプ、動作ステータス、および管理ステータスに基づいてインターフェイスのリストをフィルタリングできます。[インターフェイス (Interface)] 列にリストされている特定のインターフェイスをクリックすると、その特定のインターフェイスに関する追加情報が表示されます。詳細については、「[インターフェイスの詳細](#)」を参照してください。

・ スイッチの表示

[スイッチ ビュー (Switch View)] では、インターフェイスのステータスを確認できます。状態は、アップ (緑) 、ダウン (赤) 、または未使用 (グレー) です。

スイッチに複数のモジュールが取り付けられている場合は、異なるモジュール間でビューを切り替えることができます。[すべて表示 (View All)] をクリックして、取り付けられているすべてのモジュールのスイッチ ビューを表示します。

リアルタイム可視化 (RTEV) 機能により、ユーザー インターフェイス (UI) 環境内でのリアルタイム イベントのレンダリングが容易になります。この機能により、リアルタイム イベントを UI に直接スムーズに統合できます。これにより、最終的にユーザー エクスペリエンスが向上し、最新の情報がリアルタイムで提供されます。RTEV でサポートされる機能は、変更が発生したときに 1 分以内に現在のデータを提供します。それ以外の場合は、通常のパイプラインを介して更新されるまで 5 分かかります。

リアルタイムの値は、垂直バーの右側に表示されます。履歴値（過去 2 時間）はバーの左側に表示され、データポイント間に大きなギャップが生じる場合があります。



コントローラ イベントはリアルタイムではなく、RTEV はスイッチのみに限定されます。物理および仮想展開プロファイルのリアルタイム データを持つことができるのは、ポッドごとに 10 セッションのみです。10 を超えるセッションがある場合、データは通常のパイプラインを介して送信されます。他のすべての展開プロファイルは、20 セッションをサポートします。

[スイッチ ビュー (Switch View)] で次のリンクをクリックして、追加情報を取得します。

ハードウェアリソースの表示

[**ハードウェア リソースの表示 (View Hardware Resources)**] をクリックすると、このスイッチのハードウェア リソースに関する情報がリアルタイムで表示されるスライドインが表示されます。リアルタイムの可視化は、リソースに関する最新情報を表示するのに役立ちます。[ハードウェア リソース (Hardware resources)] には、選択した時間範囲におけるハードウェア リソースの変動が表示されます。コンポーネントごとの使用率とともに表示されるハードウェア リソースは、CPU、ファン使用率、メモリ、電源、ストレージ、および温度です。任意のリソースをクリックすると、そのリソースに関する詳細が表示されます。

ハードウェア リソースの場合、すべてのパラメータは、スイッチがデータを送信するときにスイッチからのパターンに基づいてリアルタイムで更新されます。

Hardware Resources for Leaf1-1 🕒 Current



Current

REAL-TIME

Real-Time Active: Data is being displayed in real time for graphs where it is available



All Resources

Updates every 1m

CPU

7% ↗
[Details](#)



Memory

14.48 of 23.29 GB ↘
[Details](#)



Fan Utilization

76% ↘
[Details](#)



Power Supply

286 of 1100 W ↘
[Details](#)



Storage

4.38 of 10.98 GB ↗
[Details](#)



キャパシティの表示

[**キャパシティの表示 (View Capacity)**] をクリックして、スイッチのキャパシティ情報を含むスライドインが表示されます。キャパシティの詳細には、選択した時間範囲における運用、構成、およびインターフェイス リソースの変動が表示されます。

リソースのタイプ	リソースのリスト
運用リソース	<ul style="list-style-type: none"> ・ IPv4 (学習済み) ・ IPv4ホストルート ・ IPv6 (学習済み) ・ IPv6ホストルート ・ MAC(学習済み) ・ マルチキャスト ルート ・ ポリシーTCAM ・ LPM
設定のリソース	<ul style="list-style-type: none"> ・ BD ・ EPG ・ VLAN ・ VRF
インターフェイスリソース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出力ポート帯域幅 ・ 入力ポートの帯域幅 ・ ポートの使用

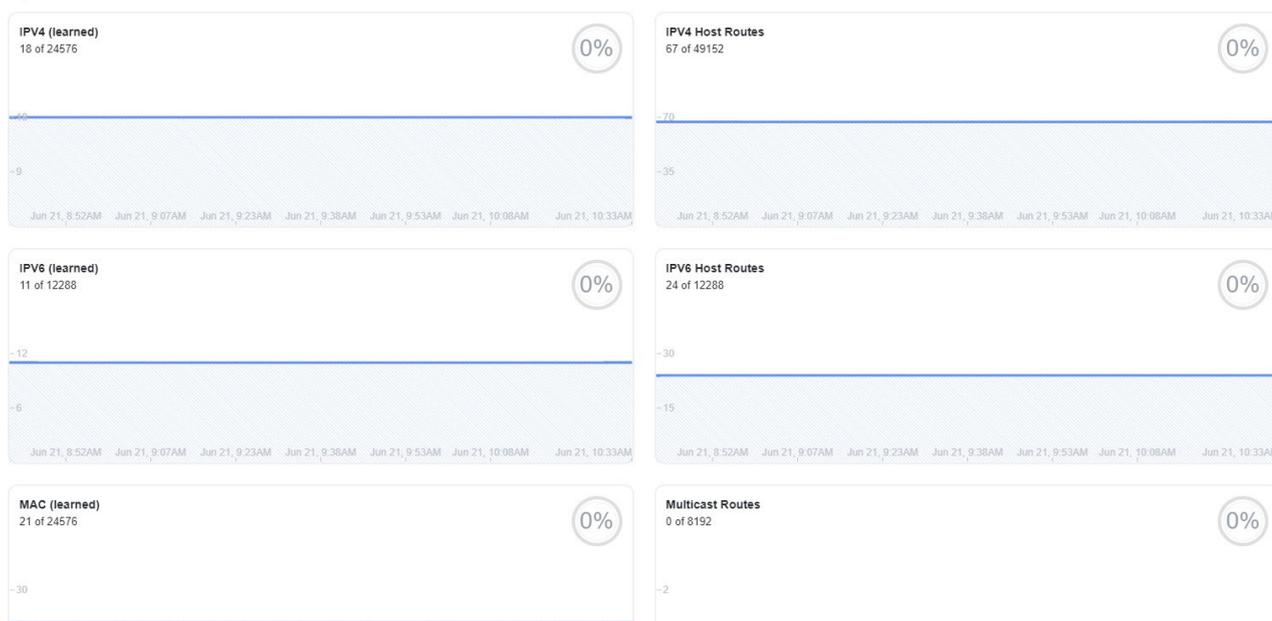
ポート ダイアグラム キーは、スイッチ ビューを理解するのに役立ちます。インターフェイスに関する詳細を表示するには、スイッチビューで任意のインターフェイスをクリックします。詳細については、[\[インターフェイスの詳細 \(Interface Details\) \]](#)を参照してください。

Capacity for NDI-A08-LEAF1

Current

🔍 📄 ✕

Operational Resources



Capacity for NDI-A08-LEAF1



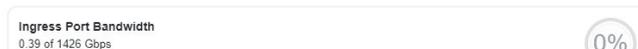
Current

Jun 21, 8:52AM Jun 21, 9:07AM Jun 21, 9:23AM Jun 21, 9:38AM Jun 21, 9:53AM Jun 21, 10:08AM Jun 21, 10:33AM

Configuration Resources



Interface Resources



・ 一般

[全般 (General)] には、次の情報が表示されます。

フィールド	説明
ファブリック	各スイッチが存在するファブリック
ロール	ロールは、デバイスが何であるかを定義します
Type	タイプはスイッチのタイプを定義します
Insightsへの接続	スイッチの接続ステータス

フィールド	説明
テレメトリ収集ステータス	<p>テレメトリ収集ステータスは、ネットワーク内のスイッチとデバイスの正常性とパフォーマンスに関する洞察を提供します。ファブリック レベルのさまざまなテレメトリ収集ステータスには、次のものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [OK] : このステータスは、スイッチから Nexus Dashboard Insights へのテレメトリ データ ストリーミングが正常に機能していることを示します。これは、ネットワークのパフォーマンスに対する包括的なモニタリングと可視性を保証するため、望ましい状態です。 ・ [Not OK] : このステータスは、スイッチから Nexus Dashboard Insights へのテレメトリ データ ストリーミングが正常に機能していることを示します。これは、ネットワークの停止、構成の誤り、ハードウェアの障害など、さまざまな問題の結果として発生する可能性があります。 <p>[Partial OK] : このステータスは、スイッチから Nexus Dashboard Insights へのテレメトリ データ ストリーミングが一部のスイッチからは正しく機能していないが、他のスイッチからは正常に機能していることを示します。これは、スイッチ固有の問題や構成ミスなど、さまざまな要因によって引き起こされる可能性がある、ネットワーク内のテレメトリ データフローの不整合または部分的であることを示しています。</p>
ソフトウェアバージョン	スイッチのソフトウェア バージョン
最後のソフトウェア更新	このスイッチでソフトウェアが最後に更新された日付
稼働時間 (Uptime)	このスイッチが稼働している時間。スイッチが最後にリポートされた日時も表示されます。
モデル	このスイッチのモデル タイプ
シリアル番号	このスイッチのシリアル番号
アウトオブバンドIPv4アドレス	このスイッチのアウトオブバンド管理用の IPv4 アドレス
アウトオブバンドIPv6アドレス	このスイッチのアウトオブバンド管理用の IPv6 アドレス
インバンドIPv4アドレス	このスイッチのインバンド管理の IPv4 アドレス
[スイッチID (Switch ID)]	スイッチの ID
作成時刻	スイッチが作成された日時

・ 接続

[接続 (Connectivity)]には次の情報を示します。

フィールド	説明
エンドポイント	このスイッチに関連付けられているエンドポイントの数
L3ネイバー	このスイッチに関連付けられているレイヤ3 ネイバーの数

エンドポイントまたはレイヤ3 ネイバーに関する追加情報を取得するには、これらのエリアのいずれかに表示されている番号をクリックします。

接続の詳細 (Connectivity Details)

[接続 (Connectivity)] をクリックして、このスイッチの接続情報を表示します。以下は [接続 (Connectivity)] の下、フォルトではインターフェイスとともに表示されます。

次のいずれかをクリックすると、このスイッチの追加の接続情報が表示されます。

・ インターフェイス

[インターフェイス (Interfaces)] をクリックして、このスイッチのインターフェイスを表示します。インターフェイスで利用可能な情報は次のとおりです。

- ・ 異常レベル (インターフェイスのダウン異常のみがリアルタイム)
- ・ 管理ステータス (リアルタイムの可視化)
- ・ 運用ステータス (リアルタイムの可視化)
- ・ Type

インターフェイスは、次のデータを使用して表形式で表示されます。

- ・ 異常レベル
- ・ 動作速度
- ・ Type
- ・ CDP/LLDP
- ・ 管理ステータス
- ・ 動作ステータス

オプションの他のさまざまな列があり、歯車アイコンをクリックして表示/非表示を切り替えることでテーブルに追加できます。

詳細については、「[インターフェイスの詳細](#)」を参照してください。

・ L3ネイバー

このスイッチの L3 ネイバーを表示するには、[L3 ネイバー (L3 Neighbors)] をクリックします。ネイバー、ローカル スイッチ、ルーティング プロトコル、VRF、および動作ステータスに基づいて結果をフィルタリングできます。BGP および OSPF プロトコルは、リアルタイムで確認できます。スイッチは、変更、変更、またはプロパティが発生するとすぐに、インターフェイスの論理ネイバー イベントを報告します。OSPF

サポートには、OSPF 統計情報、動作統計情報、インターフェイス統計情報、およびネイバー統計情報が含まれます。[ネイバー (Neighbor)] 列の IP アドレスをクリックして、このネイバーの詳細を表示します。

・ エンドポイント

[エンドポイント (Endpoints)] をクリックして、このスイッチのエンドポイントを表示します。異常レベル、MAC アドレス、IP アドレス、ホスト名、接続先、インターフェイス、時刻、ステータス、テナント、VRF、BD、EPG/I3out、削除された IP の検索、VM 名、およびハイパーバイザに基づいて結果をフィルタリングできます。

[MAC] 列の MAC アドレスをクリックすると、そのエンドポイントに関する次の追加情報が表示されます。

1. 概要

○ 一般

- VM 名
- ハイパーバイザ
- MAC アドレス
- IP アドレス
- ホスト名
- 最終更新日
- ステータス

○ ネットワーク設定

- テナント
- VRF
- EPG/I3out
- BD
- Encap

○ 接続先

- ノード
- インターフェイス

2. [エンドポイント履歴 (Endpoint history)] : エンドポイント履歴の表示方法を決定します。履歴の時間範囲は、ファブリックレベルで選択された時間セクタにのみ基づいています。

3. 異常

IP アドレスまたはホスト名 (クリック可能な場合) をクリックして、それらに関する追加情報を表示することもできます。

・ vPCドメイン

[vPC ドメイン (vPC Domains)] をクリックして、このスイッチの vPC ドメインを表示します。ドメイン ID に基づいて結果をフィルタリングできます。

テーブルには、ドメイン ID、プライマリ スイッチ、セカンダリ スイッチ、およびアップおよびダウンの vPC の数が表示されます。[ドメイン ID (Domain ID)] 列のドメインをクリックして、そのドメインの vPC ドメインの詳細を表示します。

・ マルチキャスト

マルチキャスト カードには、スイッチの IGMP、IGMP スヌーピング、および PIM の詳細が表示されます。インスタンスのテーブルでは、次の情報が表示されます。

プロトコルタイプ	インスタンス テーブルのフィールド
IGMP の詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイス ・ Admin State ・ 運用ステータス ・ テナント ・ VRF ・ IPアドレス ・ クエリアのアドレス ・ メンバーシップの数 ・ クエリアバージョン ・ エラー ・ 統計情報を表示する
IGMP スヌーピングの詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ テナント ・ VRF ・ BD ・ Admin State ・ クエリアバージョン ・ マルチキャスト ルーティング ステート ・ ファブリッククエリアの状態 ・ エラー ・ 統計情報を表示する
PIMドメインの詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ テナント ・ VRF ・ Admin State ・ ボーダーリーフノード ・ ランデブーポイントアドレス

・ マルチキャスト ルート

[**マルチキャストルート (Multicast Routes)**] をクリックして、このスイッチのマルチキャスト PIM グループを表示します。送信元、マルチキャスト グループ、テナント、VRF、受信インターフェイス、発信インターフェイス、RPF ネイバー、RPF 送信元、およびフラグで情報をフィルタリングできます。

インターフェイスの詳細

次のインターフェイスタイプ（リアルタイムの可視化）がサポートされています。

- ・ **[物理インターフェイス (Physical Interface)]** : ノード名、物理インターフェイス名、動作ステータス、管理状態など、ノードのインターフェイスの詳細を表示します。このページには、物理インターフェイスのプロトコル、QoS、およびDOMプロパティも表示されます。
- ・ **[ポートチャネルインターフェイス]** : ポートチャネルは物理インターフェイスの集合体であり、統計的にチャネル化したり、LACPプロトコルを使用して動的にしたりできます。パケット、バイト、およびさまざまなエラーのカウントを収集する統計データは、物理インターフェイスの統計データと同様です。150 個の **送信元名** で、物理インターフェイスをポートチャネル(集約インターフェイス)と区別します。運用データは、管理ステータス、運用ステータス、およびPCとvPCの両方のメンバーインターフェイスのリストを提供する追加のオブジェクトセットを調べることによって取得されます。
- ・ **[vPCインターフェイス]** : vPCは、耐障害性のために2つの物理スイッチにまたがる論理インターフェイスです。vPC インターフェイスタイプの場合、論理ネイバー情報も表示されます。サポートされているカテゴリは、L3Out、IPN、ISN、L4-L7 です。
- ・ **SVIインターフェイス**: SVIは、仮想ルーテッドインターフェイスであり、デバイスのVLANを同じデバイスのレイヤ3ルータエンジンに接続します。SVIが展開されているメンバーインターフェイス、VLAN ID、VLANタイプ、カプセル化VLANなど、SVIインターフェイスの特定の情報が表示されます。

インターフェイスをクリックすると、その詳細が表示されます。

概要

[異常 (Anomaly)] レベルは上部にあります。概要のフィールドは、サポートされるインターフェイスのタイプによって異なります。

1. [インターフェイスタイプ (INTERFACE TYPE)] : 物理

セクション	
一般	<ul style="list-style-type: none">・ インターフェイス・ タイプ (ホスト ポート、ファブリック ポート、L3 ポート)・ 動作速度・ IPアドレス・ 管理ステータス・ 動作ステータス・ CDP/LLDP ネイバー・ 合計エンドポイント数・ SFP 診断 ([SFP 診断の表示 (View SFP Diagnostics)] をクリックして詳細を表示できます) <p> LLDP が無効になっている場合、タグには「LLDP disabled」と表示されます。</p> <p>それ以外の場合は カウント が表示されます。これは、CDP ネイバーにも適用されます。</p>

セクション	
アクティブなエンドポイントを持つ EPGs (これはホストポートで使用可能)	<ul style="list-style-type: none"> ・ テナント名 ・ EPGのエンドポイント ・ EPG 名 ・ マッピングされたドメイン ・ VLAN
L3 ネイバー (SVI を備えた L3 ポートで使用可能)	このエリアには、IP、動作ステータス、ルーティング プロトコル、タイプなどの詳細が表示されます。

2. インターフェイスタイプ : ポートチャネル

セクション	
一般	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイス ・ 説明 ・ タイプ (ホスト ポート、L3 ポート) ・ 集約タイプ ・ 帯域幅 ・ IPアドレス ・ 管理ステータス ・ 動作ステータス ・ CDP/LLDP ネイバー (リアルタイムの可視化) ・ 合計エンドポイント数 ・ SFP トランシーバ ([SFP 診断の表示 (View SFP Diagnostics)] をクリックして詳細を表示できます) <div style="border-left: 1px solid #ccc; padding-left: 10px; margin-top: 10px;">  <p>LLDP が無効になっている場合、タグには「LLDP disabled」と表示されます。それ以外の場合は カウント が表示されます。これは、CDP ネイバー にも 適用されます。</p> </div>
LACPの詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイス ・ 管理ステータス ・ 動作ステータス ・ LACP 受信パケット ・ 転送された LACP パケット ・ エラー

セクション	
アクティブなエンドポイントを持つ EPGS (これはホストポートで使用可能)	<ul style="list-style-type: none"> ・ テナント名 ・ EPGのエンドポイント ・ EPG 名 ・ マッピングされたドメイン ・ VLAN
関連付けられている L3 Out (L3 ポート用)	<ul style="list-style-type: none"> ・ L3出力名 ・ スイッチ ・ ポート ・ ルーティングプロトコル ・ 外部 EPG
SFP診断(DOM)	<ul style="list-style-type: none"> ・ レーン ・ 電圧 ・ 温度 ・ 現在 ・ 送信電力値 ・ 受信電力値



ネイバーの詳細を表示するには、インターフェイスがアクティブになっている必要があります。



構成された「IP Unnumbered」は、IP アドレスフィールドに「unassigned」と表示されます。

3. インターフェイスタイプ : vPC

セクション	
一般	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイス ・ 説明 ・ タイプ (vPC) ・ vPC ドメイン ・ 集約タイプ ・ 帯域幅 ・ IPアドレス ・ 管理ステータス ・ 動作ステータス ・ CDP/LLDP ネイバー (リアルタイムの可視化) ・ 合計エンドポイント数 ・ SFP トランシーバ ([SFP 診断の表示 (View SFP Diagnostics)] をクリックして詳細を表示できます) <div style="border-left: 1px solid #ccc; padding-left: 10px; margin-top: 10px;">  <p>LLDP が無効になっている場合、タグには「LLDP disabled」と表示されます。 それ以外の場合は カウント が表示されます。これは、CDP ネイバー にも 適用されます。</p> </div>
メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ スイッチ ・ ポート チャネル ・ 集約タイプ ・ インターフェイス ・ 運用ステータス
アクティブなエンドポイントを持つ EPGs (これはホストポートで使用可能)	<ul style="list-style-type: none"> ・ テナント名 ・ EPGのエンドポイント ・ EPG 名 ・ マッピングされたドメイン ・ VLAN
SFP診断(DOM)	<ul style="list-style-type: none"> ・ レーン ・ 電圧 ・ 温度 ・ 現在 ・ 送信電力値 ・ 受信電力値

4. インターフェイスタイプ: SVI

セクション	
一般	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイス ・ 説明 ・ タイプ ・ Encap ・ 管理ステータス ・ 動作ステータス ・ SFP トランシーバ ([SFP 診断の表示 (View SFP Diagnostics)] をクリックして詳細を表示できます)
関連付けられている L3 Out (L3 ポート用)	<ul style="list-style-type: none"> ・ L3出力名 ・ スイッチ ・ ポート ・ ルーティングプロトコル ・ 外部 EPG
L3 論理ネイバー (SVI を使用する L3 ポートの場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・ IP ・ 動作状態 ・ ルーティング プロトコル ・ スイッチ ・ インターフェイス ・ タイプ

マルチキャスト

[マルチキャスト (Multicast)] をクリックして、このインターフェイスのマルチキャスト ルートの詳細を表示します。

フィールド	
一般	<ul style="list-style-type: none"> ・ [IPアドレス (IP Address)] ・ IGMP バージョン ・ IGMP クエリア ・ IGMPラストレポータ ・ 管理状態 ・ 操作の状態 ・ VRF ・ テナント ・ 指定ルータアドレス ・ 指定ルータの優先順位 ・ ネイバーアドレス

フィールド	
マルチキャストグループ	<ul style="list-style-type: none"> ・ テナント ・ 送信元 ・ マルチキャスト グループ ・ VRF ・ 最終レポーター ・ 受信者インターフェイス

任意のインターフェイスについて、**IGMP** の詳細または **PIM** の詳細を表示するように選択

できます。IGMP の詳細：

- ・ 一般情報
 - ファーストリーブ
 - V3 ASM を許可
 - リンクローカルグループのレポート
- ・ 統計情報
 - V2 受信したままにする
 - V2送信したままにする
 - V2 クエリを受信しました
 - V2クエリが送信されました
 - V2レポートを受信しました
 - V2レポートが送信されました
 - V3 クエリを受信しました
 - V3クエリが送信されました
 - V3レポートを受信しました
 - V3 レポート送

信 PIM の詳細：

- ・ ネイバーの詳細
 - ネイバー
 - BFD設定
 - Bi-dir 構成
- ・ 統計情報
 - 認証に失敗しました
 - 不正なバージョンのパケット
 - チェックサムエラー
 - 無効なパケットを受信しました

- 無効なパケットを送信しました
- RPに参加しない
- 誤ったRPに参加する
- 自己からのパケット
- パケット長エラー
- パッシブ インターフェイスのパケット

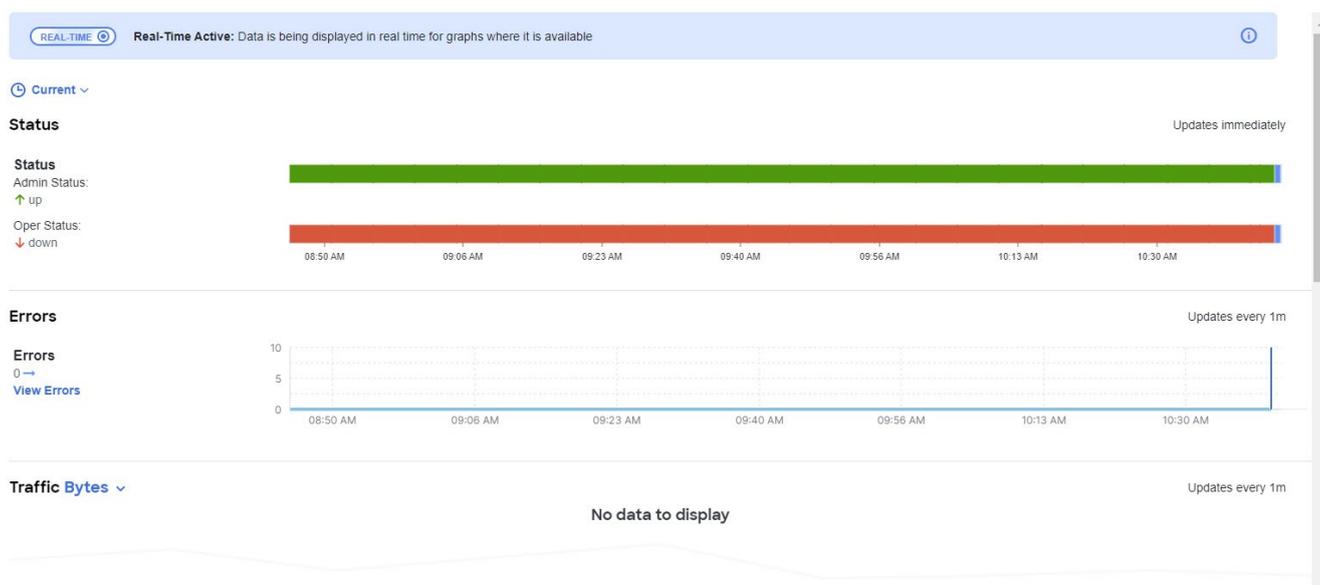
トレンドと統計

[傾向と統計情報 (Trends and Statistics)] をクリックして、このスイッチの特定のインターフェイスに関する傾向と統計情報を表示します。管理ステータスと動作ステータス、インターフェイスを流れるトラフィック、帯域幅、および輻輳とエラーに関するさまざまな統計に関する情報が表示されます。すべての情報がリアルタイムで利用できるようになりました。リアルタイムの可視化は、最新の情報を表示するのに役立ちます。

Interface Details for eth1/12 on NDI-A08-LEAF1



Overview Multicast **Trends and Statistics** QoS Anomalies



ACI スイッチは gNMI ベースのサブスクリプションをサポートしていないため、Nexus Dashboard Insights は、統計情報の更新が 1 分間隔で発生する頻度に基づいて通知を提供します。

- ・ 管理ステータス (リアルタイムの可視化)
- ・ 運用ステータス (リアルタイムの可視化)
- ・ エラー
- ・ トラフィック (バイト別またはパケット別) (リアルタイムで可視化)
 - LSDB の
 - マルチキャスト
 - ユニキャスト
 - 合計 (Total)

- ・ 帯域幅
 - 使用率
 - レート
- ・ マイクロバースト

QoS

ネットワークにおける Quality of Service (QoS) は、特定のアプリケーションの要件に基づいてネットワークトラフィック全体を調整するためにトラフィックを制御するプロセスです。

Overview Trends and Statistics **QoS** Anomalies

QoS Queues

Level	Packets Transmitted		Packets Received	
	Admitted	Dropped	Admitted	Dropped
control-plane	0	0	0	0
level1	0	0	0	0
level2	0	0	0	0
level3	0	0	0	0
level4	0	0	0	0
level5	0	0	0	0
level6	0	0	0	0
policy-plane	0	0	0	0
span	0	0	0	0

10 Rows

Page 1 of 1 << 1-9 of 9 >>

異常

クリックすると、このスイッチのこの特定のインターフェイスに関する異常情報が表示されます。詳細については、「[異常](#)」を参照してください。

[異常 (Anomaly)] レベルには、発生した異常の合計数と、過去 1 週間に発生した異常の数が表示されます。

[異常レベル (Anomaly Level)] にカーソルを合わせると、発生した異常のカテゴリが表示されます。特定のコントローラまたはスイッチに存在する異常に関する特定の情報を取得するには、[異常レベル (Anomaly Level)] をクリックします。

[すべての異常の表示 (View all anomalies)] により、[異常 (Anomalies)] タブに移動します。異常間を移動する方法については、「[異常](#)」を参照してください。

マイクロバースト

マイクロバースト

[スイッチ (Switches)]、[任意のスイッチ (Any switch)]、[接続 (Connectivity)]、[インターフェイス (Interfaces)]、[任意のインターフェイス (Any interface)]、[傾向と統計情報 (Trends and Statistics)]の順にクリックし、インベントリのマイクロバーストを表示します。

チャンネルがすでにラインレートフローで登録されている場合、トラフィックのバーストは物理インターフェイスポートの出力バッファに影響します。バッファ使用量のバリエーションが大きいため、トラフィックのバーストは、使用されているバッファセルや未使用のバッファセルなど、指定されたキューイングパラメータだけでは検出が難しいことがよくあります。

Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチは、キューの占有率がxバイト上回った場合、およびyバイトを下回った場合にトリガーされる割り込みを発行することによって、バーストを検出する機能を提供します。物理インターフェイスポートごとに最大8つの出力キューを設定できます。

Nexus Dashboard Insights でマイクロバーストを構成するには、[管理 (Admin)]> [システム設定 (System Settings)]> [マイクロバースト (Microburst)]に移動します。

詳細については、「はじめに」の「マイクロバースト」セクションを参照してください。

「マイクロバースト」セクションで、キュー、開始時間、バースト数、最大期間、平均、期間、最大ピーク、平均ピークなどのマイクロバーストの詳細を表示できます。チャート ビューと表形式ビューを使用できます。

マイクロバースト異常

インターフェイスレベルでのマイクロバーストの数に基づいて、Nexus Dashboard Insightsで異常が発生します。マイクロバースト異常ジョブは、コンテナ環境で5分ごとに実行され、マイクロバースト データベース内のマイクロバーストレコードがチェックされます。インターフェイスごとのマイクロバーストの数が任意の時点でマイクロバースト数のしきい値よりも大きい場合、ノードのインターフェイスごとにマイナーな異常が発生します。

Nexus Dashboard Insights は、それらの異常を表示します。

1. 概要テーブルに表示されるフローは、対応する出力インターフェイスのフローテレメトリデータから収集されます。Nexus Dashboard Insightsは、出力インターフェイスと出力キューを照合して、対応するマイクロバーストを収集します。
2. しきい値の割合に基づいて、マイクロバーストは低、高、または中のいずれかに分類されます。しきい値の割合は感度に反比例します。特定のインターフェイスでマイクロバーストの数が100を超えると、異常が発生します。
3. フローテレメトリが有効になっていて、マイクロバーストも有効になっている場合、Nexus Dashboard Insights は、特定のマイクロバースト異常に対するフローの推定される影響を表示します。
4. フローテレメトリが無効になっていて、マイクロバースト異常が有効になっている場合、Nexus Dashboard Insights は、その異常に対する推定される影響は表示しません。
5. マイクロバーストに寄与しているフローまたは影響を受けるフロー。

フィルタリング情報

一部のケースで、結果をフィルタして、より簡単に情報を見つけることができる可能性があります。

たとえば、単一のリーフスイッチの下に多数のエンドポイントがあるが、特定の VLAN 値を持つエンドポイントにのみ関心がある場合があります。

このような場合、情報をフィルタして特定のエンドポイントのみを表示することもできます。

フィルタの絞り込みには次の演算子を使用します。

演算子	説明
==	最初のフィルタタイプでこの演算子および後続の値を使用すると、完全一致のデータが返されます。
!=	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、同じ値を含まないすべてのデータが返されます。
~を含む	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値を含むすべてのデータが返されます。
!contains	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値を含まないすべてのデータが返されます。
<	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値より小さい一致データが返されます。
< =	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値以下の一致データが返されます。
>	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値より大きい一致データが返されます。
> =	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値以上の一致データが返されます。

著作権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『INFORMATION PACKET』に記載されており、この参照により本マニュアルに組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または黙示のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナルリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

Cisco および Cisco のロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、<http://www.cisco.com/go/trademarks> でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナー関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

© 2017-2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.